論題[明朝／太字１４ポイント／中央揃え]

―副題[明朝／普通１２ポイント／中央揃え]―

＜空白行（全て９ポイント）＞

＜空白行＞

筆頭　著者1　　第二　執筆者2　　第三　執筆者2　　明朝　普通3

中央　揃2　　１３　ポイント3

＜空白行＞

＜空白行＞

冒頭に抄録を付す場合は、著者名の最後の行から２行空白行を置いてから記述してする。日本語の抄録は４００字以内、外国語抄録は２００語以内で記述する。抄録の最後の行から１行空白行を置き、５語以内のキーワードを“　”で区切り記述する。文字：フォント＝明朝、太さ＝普通（または標準）、大きさ＝９ポイント、配置：１行４０文字・中央に配置、字下げは３文字分設けるのが望ましい。

＜空白行＞

キーワード：抄録　日本語抄録　外国語抄録　キーワード　５語以内

＜空白行＞

＜空白行＞

１．章題[ゴシック／太字／９ポイント]

１－１　項目題[明朝／普通／９ポイント]

　本文では、以下の点に注意をお願いします。

＜空白行＞

１－２　文字の種類

　本文には、次の文字を使用してください。

　　・フォント　：　明朝

　　・字の太さ　：　普通（または標準）

　　・大きさ　　：　９ポイント

＜空白行＞

１－３　段組について

　本文は、１段組または２段組で記載して下さい。（この例は１段組で作成しています。）１ページの文字数と行数は下記の書式を使用して下さい。

　・１段組の場合　：　１行４６文字×４２行

　・２段組の場合　：　１行２２文字×４２行

＜空白行＞

１－４　章題・項目題の空白行の位置について

1 東京家政学院大学現代生活学部現代家政学科

2 東京家政学院大学現代生活学部健康栄養学科

3 明朝　普通　８ポイント

　章題の直前の行は空白行として下さい。

＜空白行＞

１－５　禁則処理について

　可能であれば禁則処理をして下さい。

＜空白行＞

２．図・写真について

　図や写真は原稿中に作成して下さい。別途添付する場合は原稿中の該当位置を空白にして下さい。(この例は、写真が別添の場合のものです。)

(写真の裏には番号を書いて下さい。)

　　　　　　　写真１

原則として図や写真の番号はアラビア数字による連続した続き番号を使用して下さい。

３．使用記号および参考文献

　1　文字・フォント＝明朝

　2　・太　さ　＝普通（または標準）

　3　・大きさ　＝８ポイント

　4　表記・各分野の慣行に従う。

　5　配置・一段組または二段組